

## 平成18年度 第3回浦安市学校給食センター運営委員会会議議事録(議事概要)

1. 開催日時 平成19年3月23日(金) 午後3時30分～午後4時30分
2. 開催場所 浦安市千鳥学校給食センター 2階会議室
3. 出席者  
(委員) 村上委員、浦井委員、篠田委員、奥村委員、江崎委員、前澤委員、畑中委員、森泉委員、豊島委員、塚本委員、和島委員  
(教育委員会) 西谷教育長、鞠山学務課主幹、鶴見センター所長  
(事務局) 宇田川副主幹、石川栄養士、小林栄養士、米田栄養士
4. 欠席者  
(委員) 河田委員、川島委員、金子委員、鈴木委員
5. 会議内容
  - (1) 平成19年度浦安市学校給食センター運営計画について
  - (2) 浦安市行政組織変更について
  - (3) 学校給食センター給食費対策について
  - (4) その他
    - ・食物アレルギー対応食提供事業の進捗状況について

### ○会議内容について

- (1) 平成19年度浦安市学校給食センター運営計画について  
事務局より資料に基づき説明。(質問・意見等なし)
- (2) 浦安市行政組織変更について  
事務局より資料に基づき説明。(質問・意見等なし)
- (3) 学校給食センター給食費対策について  
事務局より資料に基づき説明。質問・意見及び回答は以下のとおり  
Q：給食未納分が2年でなくなってしまう理由は何なのか？法律によるものか？  
A：給食費は税金とは違い、民法で時効年数が決まっている。大方の市町村は同じ対応である。
- (4) その他
  - ・食物アレルギー対応食提供事業の進捗状況について  
事務局より資料に基づき説明。質問・意見及び回答は以下のとおり  
Q：食物アレルギー対応食の対象を卵・乳製品以外に増やす予定はあるか？  
A：事業を開始する際の保護者へのアンケートを行った結果、卵・乳製品に対するアレルギーの児童が多かったこと。センター方式での食物アレルギー対応食事業の実施が県内では最初ということもあり、先進地である長野県松本市のセンターを

視察したり、本市に講師として迎えたり、他市町村等の情報収集も含めて様々な検討を重ねてきてスタートさせたため、現在は卵・乳製品以外は考えていない。まだ1月に始まったばかりであり、しばらくは様子を見たいと考えている。

要望：クラスの中にピーナッツアレルギーの児童がいる。本人は食べないが、殻付きピーナッツをクラスで一斉に剥き出したところ、痒がって教室にいられなくなったことがあったため、今後は献立に配慮してほしい。

・全体的な質問等について

Q：平成19年度予算の中の給食事務費について別組織になるということだが、この予算は給食センター費からでるのか？

A：現在徴収員を雇用して対応しているが、担当者は現場も抱えながらで厳しい状況を強いられているため、給食センターとは切り離し、完全に事務を分けて、新設課のなかで専任体制を作り対応していく。予算上も新設課での対応となる。

○事務局より

・運営委員の変更について

平成19年度の運営委員について、年度が変わるため、新たに各学校に委員の推薦のお願いをいたします。それに基づき、6月か7月に第1回目の会議を開催する予定です。